

グアテマラ国 全国観光開発調査 事前調査報告書

平成 12 年 9 月

国際協力事業団

序 文

日本政府はグアテマラ共和国政府の要請に基づき、同国の観光開発計画にかかる調査を実施することを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施することといたしました。

当事業団では本格調査に先立ち、本件調査を円滑かつ効果的に進めるため、平成12年8月17日から同年9月5日までの20日間(うち、官団員8月17日～8月31日)にわたり、東洋大学短期大学部 教授 進藤敦丸氏を団長とする事前調査団(S/W協議)を現地に派遣しました。

同調査団は本件の背景を確認するとともにグアテマラ政府の意向を聴取し、かつ現地踏査の結果を踏まえ、本格調査に関するS/Wに署名しました。

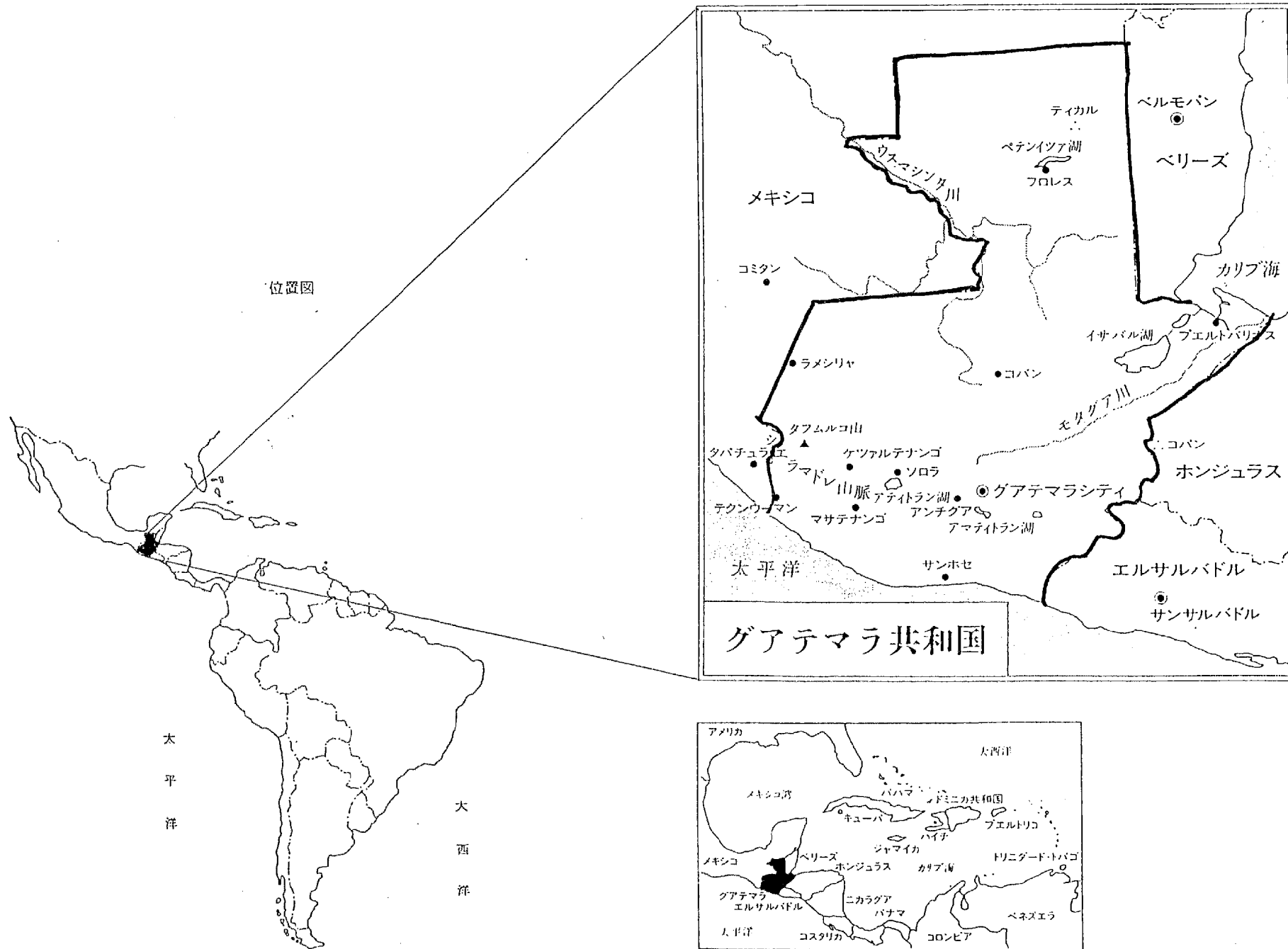
本報告書は、今回の調査を取りまとめるとともに、引き続き実施を予定している本格調査に資するためのものです。

終わりに、調査にご協力とご支援を頂いた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成12年9月

国際協力事業団

理事 泉 堅二郎



目 次

序 文
地 図
写 真

第1章 事前調査の概要	1
1 - 1 要請の背景	1
1 - 2 調査団の構成	1
1 - 3 調査目的	1
1 - 4 調査行程	2
1 - 5 主な面談者とカウンターパート機関	2
1 - 6 団長所感	3
1 - 7 協議概要及び合意事項	4
第2章 グアテマラの現況	6
2 - 1 グアテマラの概要	6
2 - 2 経済・社会・国家開発計画における観光の概観	7
2 - 2 - 1 国家経済社会開発計画における観光産業の位置づけ	7
2 - 2 - 2 観光の産業構造と国家経済への貢献	8
2 - 2 - 3 観光の社会的インパクト	9
2 - 3 自然状況及び環境	10
第3章 グアテマラ観光開発の現状と課題	12
3 - 1 観光行政、政策	12
3 - 2 観光開発計画	13
3 - 3 観光振興 / 宣伝	14
3 - 4 観光開発と環境保全	14
3 - 5 観光関連インフラ	15
3 - 5 - 1 交通インフラ	15
3 - 5 - 2 都市インフラ	19
3 - 5 - 3 社会インフラ	20
3 - 6 主要観光エリアと観光資源	21
3 - 6 - 1 観光エリアと観光地	21
3 - 6 - 2 観光資源の現状と評価	23
3 - 6 - 3 観光資源開発の課題	25
3 - 7 観光関連産業	26
3 - 7 - 1 ホテル業	26

3 - 7 - 2	旅行業	26
3 - 7 - 3	手工芸品製作・販売	27
3 - 8	観光商品	28
3 - 8 - 1	観光活動	28
3 - 8 - 2	観光プログラムと観光商品の現状	29
3 - 8 - 3	観光商品開発の課題	29
3 - 9	観光市場・需要動向	30
3 - 9 - 1	観光市場の現状と需要動向	30
3 - 9 - 2	中米・カリブ海地域におけるグアテマラ観光の位置づけ	31
3 - 9 - 3	観光市場開発の課題	31
3 - 10	人材育成	31
3 - 10 - 1	観光産業従業者	31
3 - 10 - 2	人材開発・育成	32
3 - 10 - 3	人材開発の課題	32
第4章	本格調査への提言	33
4 - 1	調査項目とその内容・範囲	33
4 - 1 - 1	現状分析	33
4 - 1 - 2	市場調査及び需要予測	33
4 - 1 - 3	観光資源とその評価	34
4 - 1 - 4	環境保全と持続可能な観光開発	34
4 - 1 - 5	観光開発のポテンシャル評価及び制約条件の調査	35
4 - 1 - 6	開発優先地区と観光開発プロジェクトの選定	35
4 - 1 - 7	補足自然及び環境現況調査	35
4 - 1 - 8	全国観光開発計画の策定	36
4 - 1 - 9	地域観光開発計画の策定(2020年目標)	36
4 - 2	本格調査の分野構成	37
4 - 3	調査実施上の留意事項	37
付属資料		
1	主要面談者リスト	41
2	S / W	43
3	M / M	55
4	Q / N	61
5	資料収集リスト	77
6	ローカルコンサルタントリスト	81
7	協議記録	83
8	資料収集調査記録	89